

# 進路だより

2011年3月24日 進路指導部発行

## 目次

「新樹」のすすめ・・・・・・・・・・ 1  
「いよいよ最終学年」・・・・・・・・ 2  
攻めの学習と守りの学習・・・・・・・・ 2

## 「新樹」のすすめ

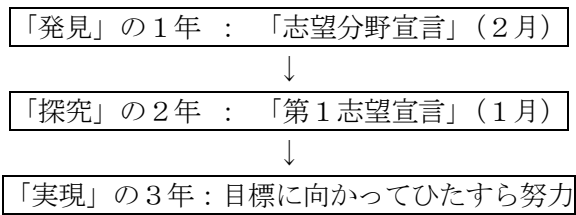
進路副部長 中田 保之

皆さんは、入学するときに「私の夢・将来の夢」作文を書きました。覚えていますか？ 高校入試の合格証書と一緒に入っていた「入学の案内」の中にあつた課題作文のことです。

これは、札幌市立高校全体で取り組んでいる『進路探究学習』の最初の取り組みに当たるものです。

1年生の5月に札幌市民ホールで「進路探究セミナー」を実施しています。そのときに、この作文を使い、各校の生徒パネリストが「私の夢・将来の夢」をステージ上で語りました。この語りの前に、(株)植松電機専務取締役・カムイスペースワークス代表取締役の植松努氏の講演があつたと思います。そのときの様子を思い出せるでしょうか？ 他校生と一緒に臨んだあの「進路探究セミナー」です。その作文が、高校生としての最初の「進路学習」の取り組みであり、1年生2月の「志望分野宣言」に向けての学習の始まりでもありました。そして、新川高校独自の取り組みを織り交ぜながら、2年生8月の「職場体験学習」や2年生1月の「第1志望宣言」につながっていくのです。

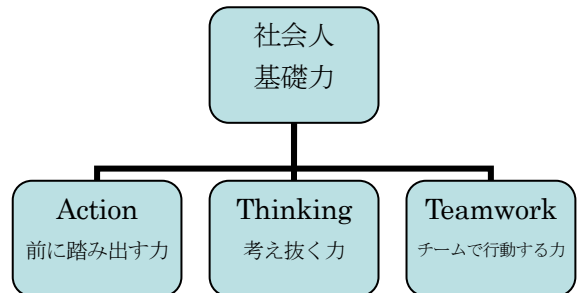
本校の進路のしおり『新樹』の巻頭言を読んでください。そこには、「5年後、10年後、あるいは20年後などずっと先までの将来設計をおおまかに立て、そこから逆算して、進むべき学問分野・進路を見極め、それゆえ今、何をする必要のあるのかを自覚して、高い意識を持って高校生活を送る生徒を育てる」とあります。これが「普通科進学校でのキャリア教育の推進」を特色として打ち出している本校の基本的考え方であり、次の流れを進路指導の柱としています。



そこで、巻頭言全体から読み取れるのは、次のことでしょうか。

- ①3年生は目標の実現に向かってひたすら努力する。その努力を持続するためには、「合格」＝「実現」とどまらない高い目標を設定することが必須である。
- ②その目標設定のためには、素直で真摯な態度で多くのことに臨み、発見と探究を重ね、調和のとれた高校生活を送ることである。
- ③そして、場合によっては目標を修正してまた努力する臨機応変さも身につけることができれば、人生はきっとすばらしいものになる。

春休みにもう一度、進路のしおり『新樹』を読んでください。



・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

完璧だと思つても、  
もう一押しすれば、おまげが手に入る

トーマス・エジソン (アメリカ・発明家)

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

人生における失敗者の多くは、  
諦めた時にどれだけ成功に近づいていたかに  
気づかなかつた人たちである。

トーマス・エジソン (アメリカ・発明家)

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

## 「いよいよ最終学年」

第2学年 九嶋 和

3月1日に第30回卒業証書授与式が行われ、317名の3年生が本校を巣立ちました。今後の活躍に期待したいと思います。さて、来年は君たち2年生の番です。どのような気持ちで卒業式に臨むことでしょうか。おそらく多くの人が1年後の自分の姿を想像できていないのではないかと思います。そこで、以下の3点をよく読んで考え、3年生になる準備をしましょう。

### 1 「目標をはっきりさせよう」

提出された第一志望届を見ると、なぜその学校を選んだのか、なぜそれを学びたいかが分かりにくいものがありました。中には締め切りに間に合わせるために苦し紛れに書いたと思われるものも見られました。何となく決めたことや、思いつきで選んだことは後になって失敗することが多々あります。本気で決めた目標でないと本気でがんばることはできません。目標をはっきりしているほどそこに辿り着くための手段や方法が具体的にになります。そして達成するまでのストーリーを思い描くことができます。まだはっきりとしたものが決まっていない場合は、春休み中にじっくりと考え、年度初めのオープンキャンパスなど積極的に参加などし、早めに目標をはっきりと決めてしましましょう。

### 2 「3ヶ月単位で検証し軌道修正をしよう」

一般的に、受験勉強の成果が出るには3ヶ月はかかると言われています。がんばった成果がすぐに出なくても根気強く続ける勇気を持ちましょう。派手なKOパンチではなく、地味でもじわじわと効果が出るボディブローでいいのです。焦ってはいけません。ただ、3ヶ月以上経ってもほとんど成果が出ない場合には勉強方法が自分には不向きなのかもしれません。3ヶ月単位での中期目標を決めて実践してから勉強方法の検証をし、目標に向けての軌道修正をするようにしましょう。思っているだけと実践するのでは大違いです。

### 3 「みんなでがんばろう」

受験は団体戦です。これからの1年間、困っている人には手を差し伸べ、辛くなったらみんなに助けてもらいましょう。人は周りから影響されやすいものです。周りが一生懸命だと自然と自分もがんばることができます。いい加減なことをしていると悪影響を与えてしまいます。みんなでがんばろうという雰囲気を作ることができたら最強の学年になります。弱いところを慰め合い安心する関係ではなく、お互いを高め合う仲間になってもらいたいです。

### 最後に

君たちには高校生活が残り1年間しかありませんが、この1年間が後々に大きな影響を与えることになるでしょう。未来の自分に投資をする貴重な期間として捉え、学校生活を送るようにしてもらいたいです。

## 攻めの学習と守りの学習

—バランスの取り方を長友選手から学ぼう—

第1学年主任 中井 勝広

世界最高のチームと呼ばれるインテルへ移籍した長友選手。彼の最大の長所は、ディフェンダーでありながら、攻撃力もあることではないだろうか。つまり攻守のバランスが絶妙にとれている選手なのだ。

学習も同じだ。攻めの学習と守りの学習をバランスよく行うことが大切。そうすることで、バランスのとれた学力が身につく。では「攻めの学習」・「守りの学習」とは何か。以下で述べてみよう。

### 1 攻めの学習とは

攻めの学習とは、まだ学校ではやっていない範囲・科目を自分で勉強していくことだ。通常の予習もその一部ではあるが、ここでいう攻めの学習とは、もっと大きな意味での予習を指す。例えば、あなたが日本史を入試科目として使うと考えているとしよう。さて、あなたは日本史の学習をいつ始める予定だろうか。「4月の授業が始まってからです」というのが一般的な答えだろう。

そうではなくて、この春休みから、日本史の参考書や問題集などを買い込んで、勉強を始めるというのが攻めの学習なのだ。先生からの指示を待つだけでなく、自ら動き出すのが攻めの学習なのだ。

こうした学習を始めるためには、どの参考書がよいかとか学習を自分で進めるための方法は何かなどといった様々な情報を仕入れる必要がある。そのためには自分で主体的に動き出さないと何も始まらない。積極的な姿勢を持つこと。これが攻めの学習を行うための最低条件となる。

### 2 守りの学習とは

では守りの学習とは何か。ここには日々の復習が含まれる。しかし、真の意味での守りの学習はもっと幅が広い。例えば、みなさんはセンター試験でほぼ全員数学ⅠAを受験するだろう。では、数ⅠAの復習はいつやるのだろうか。「3年生になってからです」では遅いのだ。記憶が新しい今こそ、復習を始めるべき時ではないだろうか。このような大きな範囲の復習こそが守りの学習なのだ。

ここまで述べてきたように、新しいことに主体的に、積極的に取り組み、既に学習を終えたことを定着させるために少しずつコツコツと復習することでようやくバランスのとれた学力が身につくのだ。あなたも今日から学習における長友選手を目指して、これら2つの学習を始めてみないか。始めるのは2年生を目前に控えた今がベストだ。

